

社会福祉法人つわぶき会

つわぶき会・綜成苑・綜愛苑・つつしが丘苑・つわぶき相談支援事業所・T-JOB

行動計画

職員が仕事と子育てを両立させることができ、すべての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する

1. 計画期間 平成28年11月15日～平成33年11月14日までの 5 年間

2. 内容

目標1：妊娠中や出産後の女性労働者の健康確保について、労働者に対する制度の通知や情報提供及び相談体制の整備の実施

<対策>

- 平成28年11月～ 制度の周知や情報の提供法及び相談体制・相談窓口の設置に向けての検討開始
- 平成29年度～ 希望者を対象とした制度説明実施
- 平成29年度～ 相談窓口を設置し、職員に通知する

目標2：育児・介護休業法に基づく育児休業等、雇用保険法に基づく育児休業給付、労働基準法に基づく産前産後休業などの諸制度の周知

<対策>

- 平成28年11月～ 制度に関する規定・パンフレットでの回覧により全職員へ通知
- 平成29年4月～ 希望者を対象とした制度説明の実施

「働きやすい職場づくり委員会」は

平成27年4月に子育て中の職員や、家族の介護を行う職員の雇用安定を目的とし、活動するため設置しました。

仕事と家庭の両立、男性の育児参加を支援するため、またより働きやすく就労定着しすべての職員が能力を十分に発揮できるようにするため、規則等の見直しや職場の風土づくりなどに取り組んでいます。

まず、就業規則、育児介護規定の見直しを行いました。平成27年度からは年次有給休暇を半日単位から時間単位で取得できるようになりました。これは、時間単位導入することにより子の学校行事への参加や介護のための休暇を取りやすくするためです。

次に、始業時刻終業時刻の変更です。子育て中や介護中の職員に対して、育児介護規定では、深夜業の制限で午後10時から午前5時までの間は労働の制限があります。しかし施設職員は夜勤、早出や遅出などの変則な勤務のため、この深夜業の制限だけでは、子育てや介護している職員にとっては両立が難しくなってきます。

そこで、平成28年度からは新たに始業、終業時刻の変更の規定を設けました。職員の申し出により、子が小学校始期に達するまで、日勤業務8：45～17：00までのみの勤務に変更できる規定です。これは、子育て中の職員のみならず、家族を介護する職員も対象となります。日勤業務に変更することにより、仕事と家庭を両立でき、育児介護のために離職することがなく雇用安定につなげるためです。

ただ、規則を見直ただけで利用できなかつたら意味がありません。

利用しやすい環境の職場の風土が大切になってきます。

そこで、当委員会は全職員対象にアンケートを実施。内容は、職場環境についてなどを聞きました。アンケート結果をもとに、よりよい職場環境づくりには職場で発生した問題や悩みを上司、同僚と共有していくことや、職場での情報交換が大切であり、そのためにはまず職場間のコミュニケーションが必要と考え「ボーリング大会」を開催しました。ボーリング大会では「スタッフと楽しく話することができた」「他施設のスタッフと交流が持つことができよかった」などの感想をいただき、職場間でのコミュニケーションの輪が一層深まることができました。今後も職員のレクリエーションは定期的に行こうと考えています。

上記以外に育児介護規定では、年5日の子の看護休暇や介護休暇は有休とし法を上回る規定となっています。

今後は介護する職員も安心しながら働ける職場、また近年では男性も育児参加や夫婦で子育てをするという意識があります。夫婦で子育てをしながら安心し、生きがいを感じ働きがいのある職場を目指していきたいと思っています。

☆働きやすい職場づくり委員会主催 つわぶき会哲人会ボウリング大会☆

当委員会では、27年度に全職員対象にアンケートを実施しました。その結果、よりよい職場環境づくりには、職場で発生した問題や悩みは同僚や上司と共有していくことや、職場での情報交換が大切であり、そのためにはまず職員間のコミュニケーションが必要と考えボウリング大会を企画。7月10日にボウリング大会を開催し、66名の参加。

大会当日は、二澤局長の始球式から始まり非常に盛り上がった大会となりました。

当日のアンケートには、「楽しかった、また開催してほしい」などの感想をいただき、今後は、職員のご意見等を伺いながら企画を立て、多くの職員が参加され、日頃のストレス発散、職員相互の交流が図れればと考えております。

最後に賞品賞金については

今回初めてのレクリエーション大会ということで、理事長をはじめ、田中施設長、山崎苑長、小松苑長、米坂苑長、高倉園長、二澤局長、柿本参事、連合保護者会からの御厚意をいただき用意することが出来ました。



ご参加ありがとうございました

